

中之島公園に「こども本の森」ではなく

「みんなの 本当の森」をつくろう！

■ コンクリートによる歴史景観の破壊を阻止し、自然・生き物・人がふれあう「本当の森」へ

中央公会堂を中心とした中之島公園一帯の歴史的景観が、超高層ビル群を建てるという「中之島東部地区再開発構想」により破壊の危機に瀕したのが1971年。その直後から「中之島をまもる会」をはじめとする広範で根強い市民運動により現在の景観が守られてきました。

しかし、近年、駅の入り口や飲食店などの建物ができて、川べりはブロックで覆われて緑が減り、そして今、安藤忠雄氏の寄付による「こども本の森」という図書館もどきのコンクリートの建物が建とうとしています。

このままでは中之島公園が「にぎわい創出」という流行り言葉を使ったお金儲けのための空間になってしまうのではないかと心配です。



■ 子ども達にとって、何が本当の森なのか

私たちは、公園に求められるのは建物ではなく、自然・生き物・人とのふれあいであり、それでこそ、子どもが集い遊ぶ、「本当の森」になると考えています。

中央公会堂の開館100年を機に半世紀近くにわたって市民が守ってきた中之島公園の歴史的な景観を未来に引継ぎ、子ども達が真に喜ぶ水と緑の「本当の森」のあり方を考えましょう。

シンポジウム内容

1. 世界の潮流～コンクリートから水と緑へ
公立鳥取環境大学 環境学部教授 中橋文夫氏
2. 縮減時代の建築とまちづくり
建築家 伴 年晶氏
3. 子どもと本と環境と 巽さん
学びを広げる学校図書館の会・堺代表 巽 照子氏
4. 気持ちのいい中之島のイメージ
グリーンガーデンリーフ代表 大原紀子氏
5. 市民を欺く文化箱モノ建築ではなく、中之島を本当の森に
地球ネットワーク会議代表 吉村元男氏

■日 時 2018年9月24日(月・祝日)
13時30分開始～16時30分

■場 所 大阪市中央公会堂 大会議室

■参加費 500円

■定 員 80名

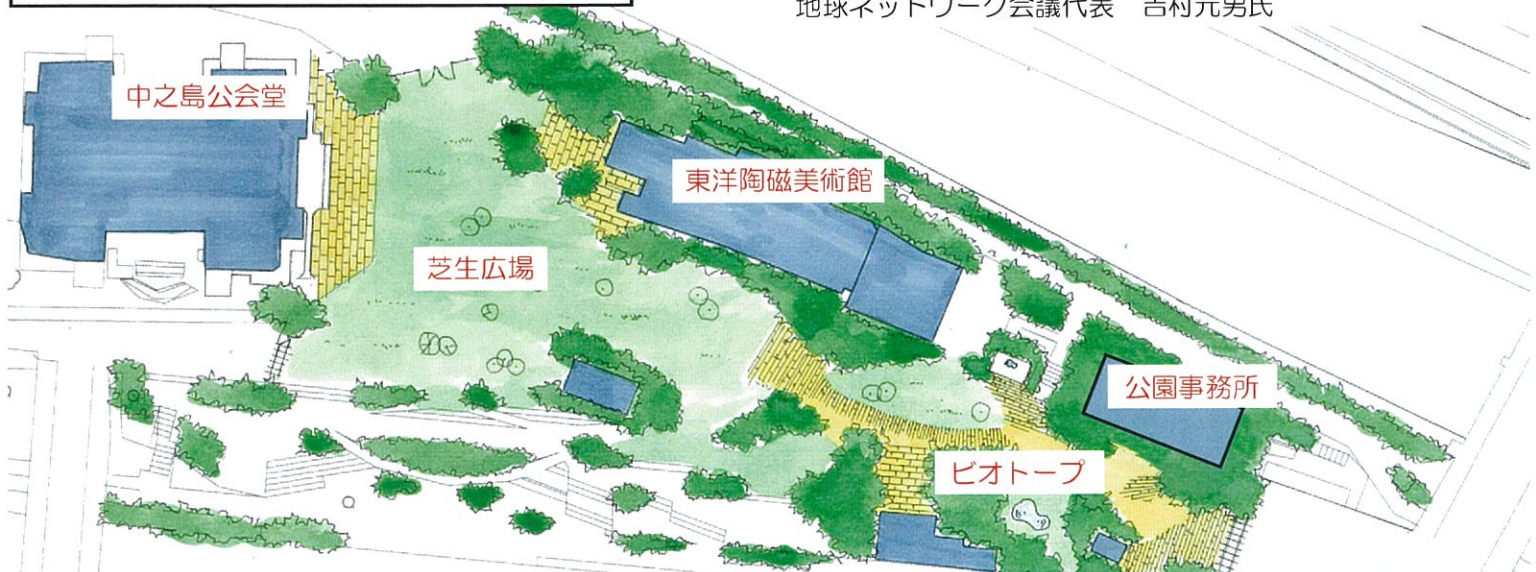
お申込みはメール・お電話・FAXでお願いします。

E-Mail nak-fumi@kankyo-u.ac.jp

電話 090-5672-8043 (担当:大原)

FAX 072-370-5688

※FAXの場合は下記のフォームに記入の上
このまま送信してください。



ご氏名	お電話番号
ご住所	メールアドレス
ご意見	